

西泠印社藏印選

沙孟海書



前 言

创始于清光绪三十年（公元一九〇四年）的西泠印社，是我国著名研究金石篆刻的学术团体，以『保存金石，研究印学』为宗旨，素有『涛声听东浙，印学话西泠』的赞誉。

篆刻是融书法和雕刻于一炉的我国优秀传统文化艺术，已有二千多年的历史。元、明以后，逐渐形成了各种不同风格的艺术流派。清代乾（隆）、嘉（庆）年间，浙江出了丁敬等有独特风格的篆刻家，开创了『浙派』。西泠印社成立后，继承和发展了这一优秀传统，出现了篆刻艺术的新高峰，对祖国的篆刻艺术作出了贡献。

西泠印社还努力收藏和保存祖国的珍贵历史文物。如『汉三老讳字忌日碑』、『汉齐桓公吴王画象石刻』等。特别是广为收藏各种金石印章，不但藏品丰富，而且有不少珍品。

为了继承和发展优秀篆刻艺术，并为篆刻家及篆刻爱好者提供欣赏和学习的方便，今特编辑钤拓出版《西泠印社藏印选》，陆续选拓明代以来各篆刻名家的许多优秀作品。这些作品，有的玲珑秀逸，有的气势磅礴，有的浑厚苍劲，有的清刚朴茂，使人美不胜收。

《西泠印社藏印选》将分若干册陆续出版。欢迎专家和读者多提宝贵意见。

西泠印社

一九八〇年四月

引 言

翻譯 陳萌

清光緒三十年(紀元一九〇四年)に創立した西泠印社は我が國では有名な金石篆刻を研究する學術団体であります。「金石を保存し印学を研究する」を趣旨にし「涛声听東浙、印学話西泠」と稱賛されています。

篆刻は書道と雕刻を一つにして融和した我が國の優れた伝統芸術で二千年余りの歴史に溯ります。元、明代以後、風格が違ったいろいろな芸術流派を次々に形成し、清代の乾(隆)、嘉(慶)年に浙江省に丁敬等のような独特な風格を持つ篆刻家が生まれ浙派を作り出しました。西泠印社を創立後にこの優れた伝統が引き継がれ。発展し、篆刻芸術は新しいピ―クに到達することが出来、我が國の篆刻芸術に貢献することが出来ました。

西泠印社はまた我が国の貴重な歴史文物の收藏の保存に力を入れています。「漢三老諱字忌日碑」、「漢齊桓公吳王畫象石刻」等ような文物も收藏しています。特に幅広く各種の金石印章も收藏してあり、藏品が豊富なばかりでなく中に珍品も少なくありません。

この優れた篆刻芸術が継承と発展するため、篆刻家及び篆刻愛好者の鑑賞と学習のために本社はこのたび《西泠印社藏印选》を特別に編修し、相次いで明時代以来各篆刻名家の優秀作品を出版する予定です。これらの作品はあるものは玲瓏秀逸であるものは氣勢磅礴であるものは渾厚蒼勁であるものは清剛樸茂で人を引きつけて止みません。

《西泠印社藏印选》はいくつかの冊に分けて相次いで出版致します。専門家と読者の皆様の御意見をお寄せ頂くようにお願い致します。

目

录

第一册

琴罢倚松玩鹤.....文彭
 舜佐.....何震
 查氏舜佐.....何震
 舜佐.....何震
 查氏舜佐.....何震
 查允揆印.....何震
 查允抡印.....何震
 舜佐.....何震
 阿葵.....何震
 烟云供养.....丁敬
 上下钓鱼山人.....丁敬
 雪峰.....蒋仁

无越思斋.....蒋仁
 灵石山樵.....黄易
 宗浩.....黄易
 秋景盒.....黄易
 苏米斋.....黄易
 何元锡印.....奚冈
 陈国观印.....陈豫钟
 清啸阁藏.....陈豫钟
 学善堂印.....陈豫钟
 青士手校.....陈鸿寿
 王思铃印.....陈鸿寿
 犀堂.....陈鸿寿

阿曼陀室主人……………陈鸿寿
 宣公后裔……………钱松
 杨定之印……………钱松
 横云山民……………钱松
 文章有神交有道……………钱松
 菊花新榭……………钱松
 胡震长寿……………钱松
 吴修梅父秘笈之印……………赵之琛
 青衫司马……………赵之琛
 协均之印……………赵之琛
 高隐南屏小石门……………赵之琛
 欲将书剑学从军……………赵之琛
 身其康强子孙其逢吉……………赵之琛

红了樱桃绿了芭蕉……………赵之琛
 陆氏家藏……………严坤
 万潮字文光号斛泉印……………严坤
 听香书屋……………赵懿
 豪气未除……………赵懿
 封完印信……………陆泰
 牵牛花馆……………丁柱
 楂勤私印……………孙均
 鲍毓东印……………陈瑛
 奕碁须让人……………陈瑛
 文公后裔沛然书画印……………吴凤培
 思古人室……………曼伯
 愿君誓忤梅花梦……………江尊



余典

新川先生書先生少

年未有古以一林為之

于以公傳之物與余

甫傲其言拓琴玩至向

亦樂也余夾箴

先生之素因於畫中曰

石象其子于上以燭

先生庶境與石而得

得也同

亦請丁未秋三秋於後

于松篁為中















